

## ★ グラミー賞を受賞したジャズ界の新歌姫 ★

### セシル・マクロリン・サルヴァント **【Cécile McLorin Salvant】**



Photo : Mark Fitton

2016年、第58回グラミー賞で最新アルバム『フォー・ワン・トゥ・ラヴ』が最優秀ジャズ・ヴォーカル・アルバム賞を受賞！5歳の時にピアノを始め、21歳の時に「セロニアス・モンク国際ジャズ・コンペティション」のヴォーカル部門で優勝を果たし、デビュー当時からその個性的で魅力的な歌声とパフォーマンスには定評があった。現在まで3枚のアルバムを発表。今、世界中のジャズ・シーンで話題のジャズ・ヴォーカリスト＝セシル・マクロリン・サルヴァント。この6月、3年振りにコットンクラブに登場するジャズ界の新歌姫との来日直前インタビューが実現！グラミー賞受賞後、リリースを控える新作についても語ってくれた。

【2017年5月取材・文：加瀬正之 取材協力：Mack Avenue Records】

♪ 最初に、昨年発表されたグラミー賞最優秀ジャズ・ヴォーカル・アルバム賞受賞おめでとうございます！その後、大きな変化はありましたか？また、現在の気持ちを聞かせて下さい。

ありがとう！家族や著名なミュージシャン達に囲まれて賞を受けることができ、最高の日だったわ！その日以来、特に凄く大きな変化というのは感じないけど。私が思うに、私のキャリアを通して、チャンスという観点から、物事は革新的に進歩してきているの。そのことに感謝しているわ。

♪ 日本のファンは6月の来日公演を楽しみにしていますか？どんなコンサートになりそうですか？

コンサートには私がいつも一緒にツアーしているバンドと出演予定で、彼らは私の兄弟姉妹のような存在なの。ステージではこれまで演奏してきた曲や5年以上歌い続けて発展させてきた曲、過去のアルバムからの曲や新たな探求も含めて披露するつもりよ。

♪ あなたの持つ日本のイメージを聞かせて下さい。また、前回来日した時の特別な思い出などありますか？

東京は大好きよ！残念ながら、日本の他の場所は知らないの。だけど、いつもその国の文化や芸術、音楽、そして、食べ物には魅了されてきたわ。その中で、日本の民話はとてもおもしろくて、私のお気に入りの本の幾つかは日本人の作家が書いたものなの。前回来日した時の一番の思い出は、母親と一緒に東京で過ごした素晴らしい1日。私達は伝統的な日本の朝食を食べて、それからショッピングに行って、美味しい物を食べたの（笑）。

♪ あなたの最新アルバム『フォー・ワン・トゥ・ラヴ』はお世辞抜きに最高です！このアルバムはあなたのキャリアの中でどのような作品になりましたか？また、次のアルバムのレコーディングの予定はありますか？

『フォー・ワン・トゥ・ラヴ』以降、2枚のアルバムのレコーディングをしていたの！まだ発表されていないけど、1枚はライブ・アルバムで、もう1枚はデュオ・アルバムよ！この2枚のアルバムをとっても楽しみにしていて、発表が待ち遠しいわ。

♪ 歌を歌い始めた頃はどんな音楽を聴いていたのですか？また、あなたが強い影響を受けたジャズ・ヴォーカリストを3人挙げてもらえますか？

歌い始めた頃はあらゆるジャンルの音楽を聴いていたわ。クラシックにフラメンコ、フォーク・ミュージック、アフリカン・ミュージック、ポップス、R&Bとかね。強い影響を受けたジャズ・ヴォーカリストはたくさんいるから、3人に絞ることはできないわ。アビー・リンカーン、カーメン・マクレエ、ルイ・アームストロング、バプス・ゴンザレス、ブロッサム・ディアリー、シャーリー・ホーン、ナンシー・ウィルソン、ダイナ・ワシントン、ペギー・リー、サラ・ヴォーン、ベティ・カーター、ベッシー・スミス、エセル・ウォータース、ビッグ・ビル・ブルーンジー等、他にもまだたくさんいるわ！

♪ 曲はいつ、どこで書いているのですか？作曲にはどんな楽器を使っているのですか？

曲は家で、1人で、ピアノで書いているわ。

♪ 本誌のタイトルはジャズ・ベーシストのリロイ・ヴィネ



Photo : Mark Fitton



Photo : Mark Fitton

ガーのニックネームから付けているのですが、あなたのお気に入りのジャズ・ベーシストは誰ですか？

イスラエル・クロスビーとジミー・ブラントンかしら？

♪ 日本人ミュージシャンと共演したことはありますか？

数年前に東京でトモ・オカベ（岡部朋幸）というドラマーと共演したのを覚えているわ。あと、ニューヨークに住んでいる素晴らしいベーシストのヤスシ・ナカムラ（中村恭士）とも共演しているわ！

♪ あなたのアルバムをリリースしているマック・アヴェニュー・レコード（Mack Avenue Records）は現在のジャズ・シーンにおいて素晴らしいレーベルだと思いますが、マック・アヴェニュー・レコードについてどう思いますか？

私自身や私のプロジェクトに対してとても大きな支えになってくれているわ。彼等と一緒に仕事ができることはとても幸せよ。

♪ 音楽以外に特別な趣味はありますか？

ビジュアルアート！ ペインティングやスケッチ、彫刻、コラージュ、刺繍とかね。

♪ あなたの夢は何ですか？

もっと多くを与えること。

♪ あなたにとって「音楽」とは何ですか？

音楽は人々と私達の祖先を繋ぐ手立て。私達自身を超える方法。はかなさへの祝福。

♪ 最後に The Walker's の読者と日本のファンにメッセージをお願いします。

もう直ぐ日本に行けることをとても楽しみにしているわ！ 来日する機会があまりないのは寂しいけど。だって、日本は特別な場所だから！！



Photo : Mark Fitton

**[Cécile McLorin Salvant official website]**

<http://www.cecilemclorinsalvant.com/>

第 58 回グラミー賞で最優秀ジャズ・ヴォーカル  
アルバム賞を受賞したセシルの最新アルバム

**フォー・ワン・トウ・ラヴ**



ピクチャーエンターテイメント  
(VICJ-61743)  
¥2,376

Mack Avenue Records  
(MAC-1095)